

## サカイ引越センター、千葉工業大学、nicomobi、 超小型 EV 『クロスケ』を使った体験運用を開始

『クロスケと共創・協業』プロジェクト世界第1弾として、  
法人営業車への活用トライアルを2025年1月から都内で開始

株式会社サカイ引越センター（本社：大阪府堺市、代表：田島 哲康）と、千葉工業大学創造工学部デザイン科学科西田研究室（住所：千葉県習志野市、学長：伊藤穰一）と、nicomobi 株式会社（本社：神奈川県厚木市、代表：平井敏郎）は、2025年1月、サカイ引越センター東日本本部（東京都港区）にて、nicomobi が開発中の超小型 EV 『クロスケ』プロトタイプを、法人営業車として活用する体験運用を実施する。



まごころパンダのラッピングが施された MUV『クロスケ』

株式会社サカイ引越センター（以下サカイ引越センター）と千葉工業大学創造工学部デザイン科学科西田研究室（以下西田研）、nicomobi 株式会社（以下 nicomobi）の3社は、この度 nicomobi が開発中の超小型 EV 『クロスケ』プロトタイプを法人営業車として活用する“体験運用”をサカイ引越センター東日本本部（東京都港区）で行うことを発表した。

この体験運用は、nicomobi が進めている『クロスケ共創・協業』プロジェクトの世界第1弾である。サカイ引越センターは、体験運用場所を、西田研は『クロスケ』のラッピングデザインを、nicomobi は車両提供と運用管理をそれぞれ担当する。

期間は2025年1月6日～10日の5日間としている。nicomobi はほかにも、様々な企業と同様の取り組みを積極的に取り組んでゆき、クロスケの認知向上と量産仕様へのフィードバックを行ってゆく。

サカイ引越センターは、2030年度に燃費改善・向上により、CO<sub>2</sub>排出量の削減に取り組んでいます。現在の法人営業車はガソリン軽自動車を中心に、担当が一人で顧客企業を回ることが多く、商店街内や、住宅地の狭い道の通行も多く、軽自動車でもサイズ的に持て余してしまうとの声がある。また、積載物はダンボールではなくノベルティや書類に限られるため、大きな体積を必要としない。今回の体験運用は、ガソリン軽自動車よりサイズが小さい EV『クロスケ』を実際の業務で使うことで、従業員の利

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

nicomobi 株式会社 担当：望月 TEL：会社 046-259-7496 MAIL：inquiry@nicomobi.co.jp

便性への影響と CO2 排出量抑制効果を確認するとともに、車両外板に『まごころパンダ』のラッピングを施すことで『クロスケ』の小さく可愛い外観と『まごころパンダ』の可愛らしさが、相まって、多くの街ゆく人の目に留まることで、『引越のサカイ』とは違った企業イメージの醸成についてもチャレンジする。

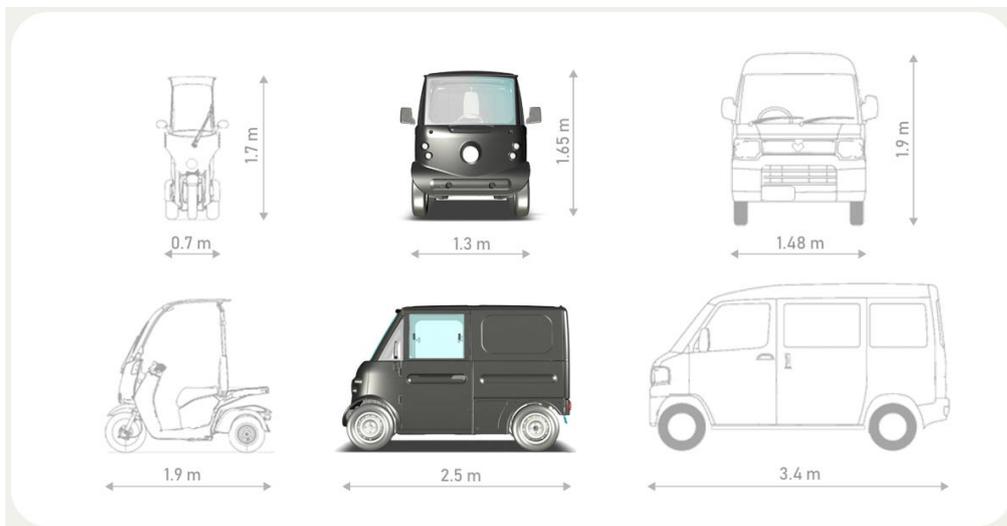
西田研究室では、クロスケのラッピングデザインを担当し、タイトル「こっち見てクロスケ」の案が採用された。

実物のパンダの無邪気さや子供っぽい雰囲気とクロスケのキャラクター性から着想を得た。落書きをしているパンダで「褒めて欲しい」「見て欲しい」というパンダの"子供っぽい感情"と、自分に描かれた絵をイタズラと思わず受け止めてくれる"クロスケの優しさ"をグラフィックに落とし込んだ。側面はまごころパンダが引越していつも見ている家具やおもちゃの落書きをモチーフにしている。また、天面のデザインは側面とのバランスを考え、サカイ引越センターオリジナルの制服とトラックをワンポイントで載せている。

nicomobi は体験運用への車両提供と運用管理を通じて、実際の使用者の声や反応、走行中データ、消費電力量を取得し、既存車両をクロスケに置き換えた際の CO2 削減効果や、2025 年に製作する量産仕様試作車へフィードバックを行う。

### 超小型 EV『クロスケ』プロトタイプについて

ジャパンモビリティショー2023 で、『クルマを小さくすれば、世界はもっと広がる』をスローガンに、nicomobi の前身である、超小型 EV 技術研究組合(METAx)が製作した 1 人乗りの超小型 EV。車両サイズは、全長 2.5m 全幅 1.3m 全高 1.65m 最高速度は 60km/h、乗員席の下に駆動用バッテリーを配置し、後輪をモーター駆動させる電気自動車。荷室は奥行 1 m 幅 1.2m 高さ 0.7m で 90kg まで積載可能。乗員 1 人 + 荷物かつ高速道路に乗らない主に商用用途を想定している。今回の体験運用は、2023 年に製作したバンタイプの車両を使用する。



3 輪バイク・クロスケ・軽 VAN のサイズ比較

### 【サカイ引越センター 管理部 風間さんのコメント】

2023 年のジャパンモビリティショー会場で、クロスケに出会った瞬間に電気が走りました。小型モビリティとしての魅力もさることながら、サカイの『まごころパンダ』と『クロスケ』がコラボした映像が頭の中で容易に想像できました。それ以来、いろいろやり取りをさせていただき今回の体験運用までたどり着くことができました。今回はスタートですので、『引越を超えた未来のサカイ引越センター』のパートナーとしてクロスケとこれからいろいろな施策に取り組んでいきたいと考えています。

### 【西田研 プロジェクトリーダー 東海林さんのコメント】

昨年のジャパンモビリティショーでのリリースに向けて取り組んできた努力が、このような形で実を結び、大変嬉しく思います。私たち学生チームは、グラフィック制作にとどまらず、企画の初期段階からデザインコンセプトに携わることができました。今回のラッピングデザインでは、学生 1 人ひとりが自由にアイデアを出し合い、複数の案をコンペ形式で検討することで、サカイ引越センター様と nicomobi 様のコラボレーションが見る人の心に強く残るようなデザインを目指しました。街で車両をご覧いただいた際には、「まごころパンダ」と「クロスケ」が描く未来への想いを感じていただければ幸いです。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

nicomobi 株式会社 担当：望月 TEL：会社 046-259-7496 MAIL：inquiry@nicomobi.co.jp

## 【nicomobi 開発部 望月さんのコメント】

ジャパンモビリティショー2023 での出会いから 1 年以上、皆さんと様々な情報交換、検討を行い、いよいよ『まごころパンダ』を載せた『クロスケ』で体験運用できることを大変嬉しく思っております。我々エンジニアとしては、実際に使ってもらうことで得られる声、データは非常に貴重なもので今後の開発に活かすことができ非常に助かります。クロスケのコンセプト作りから参加いただいている東海林さん、サカイ引越センター風間さんにはほんとに感謝しております。この体験運用を皮切りに、世界中の様々なお客様にクロスケを体験、知ってもらうことで、商品としての価値を磨いていきます。

### クロスケの今後の展開について

クロスケプロトタイプを使った体験運用による、認知向上と、量産仕様へのフィードバックと平行して、量産仕様試作車の設計をすすめ、2025 年秋に完成する予定。予約開始は、2026 年 10 月～ 量産開始は、2027 年度内を目標。

### 『クロスケと共創・協業』プロジェクトとは？

クロスケは単なる製品ではなく、『皆様との共創・協業をすすめながら、持続可能なモビリティ社会を実現するプロジェクト』という考え方。



超小型 EV クロスケ開発車を、実際に見て、触って、考えて、使ってみることで皆様の抱える課題を『一緒に、気軽に、楽しく』解決に向けて進んでいき、結果として持続可能な社会の実現に近づくことが目標。

クロスケを使って一緒に世の中を良くしていく活動をしましょう。気軽にお声がけください。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

nicomobi 株式会社 担当：望月 TEL：会社 046-259-7496 MAIL：inquiry@nicomobi.co.jp

## **各社紹介**

### **株式会社サカイ引越センター**

当社は「まごころこめておつきあい」をモットーに、昭和 46 年に創業し、おかげさまで、引越一筋に 50 周年を越えました。もはや輸送ノウハウだけでは語れない事業へと発展している引越ビジネスをリードしてまいりました。車両の充実配備をはじめ各種専門技術の開拓、さらに人材教育や経営の合理化などに積極的に取り組み、独自のノウハウを開発してまいりました。これからも「まごころこめておつきあい」をモットーにさらなる実績を重ね、業界のリーディングカンパニーであり続けるため、日々努力してまいります。

社名 : 株式会社サカイ引越センター  
本社所在地 : 大阪府堺市堺区石津北町 56 番地  
代表取締役 : 田島 哲康  
事業内容 : 引越運送、引越付帯サービス業務  
設立 : 昭和 46 年 11 月  
HP : <https://www.hikkoshi-sakai.co.jp/>  
連絡先 : sakaipr@hikkoshi-sakai.co.jp

### **千葉工業大学 創造工学部 デザイン科学科 西田研究室**

2019 年より西田研究室として活動開始。(研究室では、プロジェクト・プログラムマネジメント、ビジネスデザイン、サービスデザインなどを行う。) 企業や地域の皆さんとのコラボレーションを通じて、プロジェクトデザインで社会課題解決に取り組む。クロスケとは、2023 年夏からのお付き合い、クロスケの名づけ～モビリティショーのサイネージ等のサービスデザインを担当する。

教授名 : 准教授 西田 絢子  
HP : <https://nishidalab.jp/>  
連絡先 : ayako.nishida@p.chibakoudai.jp

### **nicomobi 株式会社**

超小型 EV 技術研究組合の事業を引き継ぎ、2024 年 5 月に設立。大手自動車メーカーでの車両開発経験豊富なメンバを要し、既存の自動車の EV 化ではなく、EV ならではの手軽で実用的な超小型 EV を企画開発・設計・販売を行う集団

社名 : nicomobi 株式会社  
本社所在地 : 神奈川県厚木市中町 2 丁目 6-10 東武太朋ビル 4F  
代表取締役 : 平井 敏郎  
事業内容 : 小型 EV の設計・開発・販売  
設立 : 2024 年 5 月  
HP : <https://nicomobi.co.jp/>  
連絡先 : inquiry@nicomobi.co.jp

---

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

nicomobi 株式会社 担当 : 望月 TEL : 会社 046-259-7496 MAIL : inquiry@nicomobi.co.jp